

多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

活動紹介 【「第1回桑員地域多面的機能活動のつどい」を開催しました】

平成30年2月2日(金)に員弁コミュニティプラザ集会室において、活動組織間の情報交換や意見交換を行うことで、より一層活発な活動に取り組むための機会を提供することを目的に、桑員地域で初となる「第1回桑員地域多面的機能活動のつどい」を開催しました。桑名市・いなべ市・木曽岬町・東員町の管内4市町の活動組織約80組織の関係者の他、管外の方々を含め、約210名の参加がありました。

主催者を代表して、いなべ市の吉田副市長にご挨拶をしていただいた後、基調講演・取組事例発表・研修・企業展示を行いました。



基調講演

●基調講演

「基調講演」では、ガイアフロー(株)代表取締役の中村大航さんを講師にお招きし、『中山間地域におけるウイスキー蒸溜所による地域活性化の取組』と題してご講演をいただきました。静岡県の中山間地域において、地元農業従事者や、地元木材共同組合、行政等と連携し、地元産木材などの地域資源を活用したウイスキー蒸溜所を開設し、将来的には、地元での雇用創出を目指しているとお話をされました。中村さんには90分間という大学の講義並みの時間でご講演をして頂き、ウイスキーを軸とした世界的な観光名所にするなど、参加者を飽きさせない講演となりました。つどい終了後には、参加した方から感銘を受けた、感動したとのお声を頂きました。時間の関係上、質問の時間を取ることができなかったのが残念です。

「管内の取組事例発表」では、木曽岬町農地・水・環境保全組織事務局の伊藤様にご講演をして頂きました。草刈や泥上げ、用排水路・道路の補修、植栽などの活動や小学生を交えての環境保全活動について、ご紹介いただきました。

●研修

「研修」は2つ行いました。

1つ目は、『いなべ市内の集落による獣害対策の取組』について、桑名農政事務所の近藤課長にお話して頂きました。獣害対策活動の事例や対策の効果と今後の取組でイノシシ・サルの現状がわかりました。

2つ目は、『活動記録・報告書の作成ポイント』について、三重県農地・水・環境保全向上対策協議会の山下様にご説明して頂きました。参加者の皆様には、年度活動計画の策定や資源向上活動におけるポイントについて、基礎的なことを再度確認していただくことができました。

●閉会の挨拶

最後に、桑名農政事務所の藤田所長のあいさつで閉会しました。

桑員地域で初めてのつどいの開催でしたが、参加者の皆さんに満足して頂いた内容であったと思われ、主催者として大変ありがたい結果となりました。次回は、さらにパワーアップして、多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織の皆さんの交流と情報交換の場としていきたいと考えています。

桑員管内のみならず三重県全域からのご参加をお待ちしております。



案内のチラシ



ロビー展示



企業展示

活動紹介

熊野地域「大地の再生講座」を開催しました



実地研修の様子



説明を聞く参加者



実地研修の様子

平成30年度中山間地農業ルネッサンス推進事業の一環として、平成30年4月25日（水）に「大地の再生講座」を開催しました。

昨年引き続き、金山パイロットファーム園地にて、造園技師で杜の学校代表の矢野智徳氏が講師となり、「大地の再生講座」の実地研修を行いました。参加者は、大地の中で滞っていた水脈を通すために、50cm程度掘った溝に炭や枝を敷き、浸透管を設置するといった実際の作業を通じて、通気排水改良の具体的な手法を学びました。

その他、実地研修では、「点穴や溝によって水脈を通すことで根が呼吸しやすくなり、葉の状態も良くなってくる。その連鎖反応が機能することで大地の再生に繋がっていく。」といった講義がありました。

実地研修の後、農業者等による共同活動の活性化を通じて農業の収益力向上や農地の生産性向上を図るための研修会として、多面的機能支払交付金事業に関する説明会を行いました。その中では、三重県土地改良事業団体連合会担当者から多面的機能支払交付金事務処理の注意点等の説明がありました。

今後も多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織の皆様の情報交換の場となるような取り組みを推進していきたいと考えています。



実地研修の様子

「多面的機能の維持・発揮活動 みえのつどい」の開催

平成30年12月15日（土） 三重県総合文化センター

本年度も、三重県において多面的機能支払の活動に取り組む活動組織が、活動組織相互の情報交換や意見交換を行い、より一層活発に、農地・水・環境の良好な保全活動に取り組んでいただけることを目的に開催します。